

### Ⅲ 授業の反省

先生方の参考資料としての簡単に活用可能な方法を中心に整理しました。

#### 1. 毎日の授業の反省として（先生1人で）

授業の略案にビデオ記録または音声記録（音声レコーダー）で反省点（改善点）、良い点、学習者の注目すべき活動、発言等の記入が昔からされてきました。

しかし、テープレコーダーが一般に利用できるようになったのは昭和 30 年頃からです。ただ授業に利用（授業の記録）するようになったのは昭和 40 年代です。今はビデオ撮影も簡単になりましたので、授業の反省用として使いたいものです。（最近では、自動車の運転の記録、街の様子も記録するのに役立っています。教育実践活動の記録・反省にぜひ利用したいものです。）

- ① 音声を聞き、学習指導案（略）に学習目標の達成状況、改善点、良い点を記入

- ② ビデオ（音声・映像）から学習指導案にメモを書いた付箋を貼る

図のように付箋に色別で達成状況、良い点、問題点（改善点）、を記入し、該当箇所にはどうでしょうか。

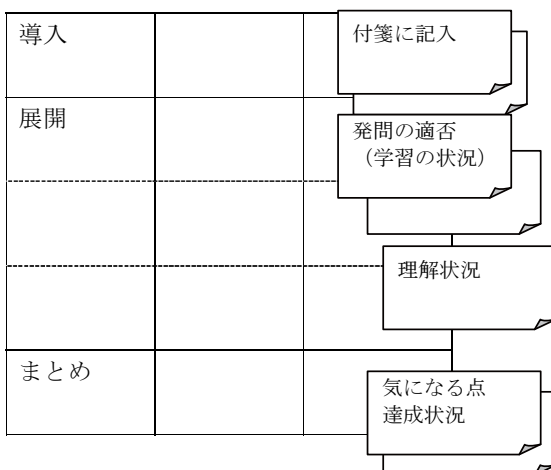
- 例
- ・白 達成状況等
  - ・青 良い点
  - ・赤 改善点


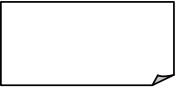

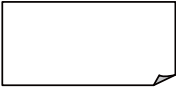


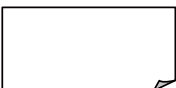


（指導すべき学習者とその内容）

など工夫されるとよいと思います。また、次のような整理・分析表を工夫して下さい。

付箋の説明（色）計画（種類が多いと混乱するので注意）

付箋の色	記入内容・分類	書き方
白		
青		
赤		



	白	青	赤	各領域の分析
導入		 		
展開			 	
まとめ				

全体的評価等				全体的な改善点
指導すべき学習者				

## 2. 授業研（校内研）、教科研、共同研究等

### （1）授業前の準備

#### ① 授業担当者の学習指導案

用意された資料

#### ② 参加者全員（各参加者の学習指導案）

参加者のリスト

#### ③ 教材、学習プリント等（学習者用）

参加者に提供した資料

### （2）授業中の記録

参加者の先生方は

#### ① 担当者の学習指導案にメモを記入

達成状況、良い点、改善すべき点、注目した学習者

（発言等も含めて具体的に記入）

#### ② 参加者の学習指導案、自分の指導案と比較して記入

達成：自分の案はこのように達成できていると記述。

良い点：担当者（授業者）の良い点、自分の学習指導案との違い、もし、自分の案が良ければ担当者の授業を「このようにすればよい」と具体的に記述。

（教師として指導技術等で学ぶ点があれば記述して下さい。）








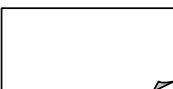
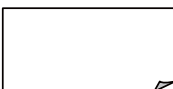
課題（改善すべき点）：

担当者及び自分の学習指導案で改善すべき点を記述。

### 3. 授業後の検討（研究会等）

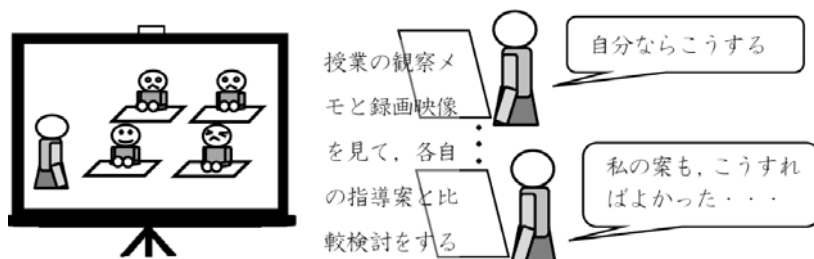
#### (1) 学習指導案 付箋の整理、提供

授業担当者の学習指導案に対する参加者の付箋（意見等）を整理（必要があれば各自の資料も配布）

	A 氏	B 氏	C 氏	D 氏	・・・
導入		 			
展開			 		
まとめ					

印刷し、授業研究参加者全員に配布（縮小して）

(2) ビデオで授業の提示と討論 (研究)



参加者からの意見を整理した用紙を資料として配布し、研究を進める。

① 授業担当者の説明

② 司会者が導入、展開、まとめ等の区別で各観点を明確にして研究会を進行、最後に全体の検討を進め、書記が次の表に記入。

授業名 \_\_\_\_\_ 授業担当者 \_\_\_\_\_ 年 月 日

導入		改善点、参考になった事項
展開		
まとめ		
全体		

